

2025年9月5日



## あしぎん創業130周年記念

### 「宮城県美術館コレクション 絵本のひみつ展」への特別協賛について

足利銀行（頭取 清水 和幸）は、創業130周年を記念し、地域の文化振興を目的に、栃木県立美術館が主催する「宮城県美術館コレクション 絵本のひみつ展」へ特別協賛しますので、下記のとおりお知らせいたします。

宮城県美術館が所蔵する絵本原画コレクションは、「子どもたちに上質な絵本を」という思いのもと、1956年に福音館書店から創刊された月刊絵本『こどものとも』の初期作品と、そこから絵本の世界へ羽ばたいていった作家たちの手による原画を核に形成されています。

本展では、『ぐりとぐらのえんそく』をはじめとする宮城県美術館所蔵の絵本原画約180点が展示されます。物語世界を魅力的に膨らませた描き手たちのタッチや画材の質感にも注目し「絵本のひみつ」を探ります。

お子さまから大人の方まで楽しめる内容となっています。誰もが一度は味わったことのある、絵本の世界に入り込む感覚をぜひ体験してください。

<参考ニュースリリース>

[2025年3月14日 創業130周年記念事業の実施について～これからも地域の皆さまのお役に立てる“メインパートナー”を目指して～](#)

## 記

### 【概要】

名 称	宮城県美術館コレクション 絵本のひみつ展
日 時	2025年10月25日（土）～12月21日（日） 9：30～17：00（最終入館16：30） 休館日：月曜日（11月3日、24日は祝日のため開館）、11月4日（火）、25日（火）
会 場	栃木県立美術館
展示内容	宮城県美術館所蔵の絵本原画 約180点
観 覧 料	一般 1,250円、大高生 600円、中学生以下無料

※詳細は 栃木県立美術館の[ホームページ](#)または別添のチラシにてご確認ください。

以 上



山本忠敬《のろまなローラー》22-23頁原画 1965年



山脇百合子《ぐりとぐらのえんそく》8-9頁原画 1979年

宮城県美術館コレクション

# 絵本のひみつ展

Secret of Picture Book: Collection of The Miyagi Museum of Art

2025.10.25(土) ~ 12.21(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時(最終入館は午後4時30分) 休館日：月曜日(11月3日・24日は祝日のため開館)、11月4日(火)・25日(火)  
 観覧料：一般1,250(1,000)円、大高生600(500)円、中学生以下無料 ※( )内は20名以上の団体料金 ※11月3日(月・祝)[文化の日]は観覧料無料

主催：栃木県立美術館、宮城県美術館 特別協賛：足利銀行

後援：朝日新聞宇都宮総局、宇都宮コミュニティFM「ミヤラジ」、NHK宇都宮放送局、株式会社エフエム栃木、下野新聞社、東京新聞宇都宮支局、株式会社とちぎテレビ、株式会社栃木放送、毎日新聞宇都宮支局、読売新聞宇都宮支局  
 協力：福音館書店 企画協力：キュレーターズ

特別協賛



あしぎん創業130周年記念



山本忠敬《しょうぼうじどうしゃじぶた》18-19頁原画 1963年

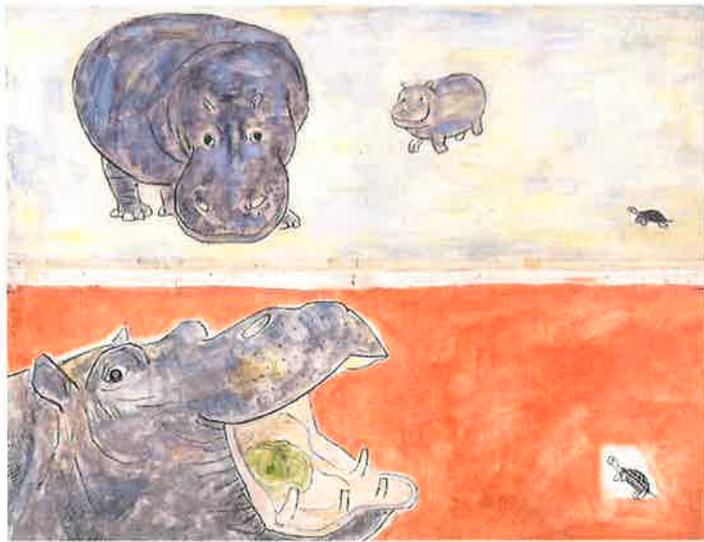
栃木県立美術館  
 Tochigi Prefectural Museum of Fine Arts

〒320-0043 宇都宮市桜4-2-7  
 TEL 028-621-3566  
<https://www.art.pref.tochigi.lg.jp/>

オンラインチケットの  
 購入はこちらから

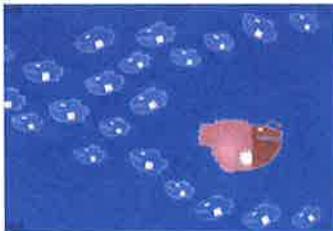


※作品はすべて宮城県美術館蔵



## 宮城県美術館コレクション 絵本のひみつ展

宮城県美術館の絵本原画コレクションは、月刊絵本「こどものとも」の初期作品と、そこから絵本の世界に羽ばたいていった作家たちの手による原画を核に形成されています。「子どもたちに上質な絵本を」という思いのもと、1956年に福音館書店が創刊した「こどものとも」は、洋画・日本画・漫画・商業デザインなどの分野で活躍する美術家を起用したことで知られ、美術家たちは新たな舞台で、思い思いの発想で絵を描きました。描き手たちの絵が物語世界を魅力的に膨らませたことはもちろん、その表現を支える材料・技法の選択や画面構成といった造形上でも、彼らはまた清新な感覚を発揮しています。本展では、「ぐりとぐらのえんそく」をはじめとする宮城県美術館所蔵の絵本原画約180点を展示します。原画一点一点に向き合うからこそ味わえる、描き手のタッチや画材の質感にも注目し、「絵本のひみつ」を探ります。



1. 中谷千代子《かばくん》(上)16-17頁原画 (下)20-21頁原画 1962年 2. 中谷千代子《ジオジオのかんむり》18-19頁原画 1960年 3. 林 明子《まほうのえのく》25頁原画 1993年 4. 林 明子《ひよこさん》5-6頁原画 2013年  
5. 長 新太《ころころにやーん》5-6頁原画 2006年 6. 小出保子《もりのひなまつり》18-19頁原画 1992年 7. なかのひろか《ちょうちんあんこう》24-25頁原画 1966年 8. 長 新太《かんぱれざるのさらんくん》10-11頁原画 1958年 ※作品はすべて宮城県美術館蔵

【関連イベント】 ※いずれのイベントも、ご参加には当日の企画展観覧券が必要です。

### ① 記念講演会「原画展でみる絵本表現のひみつ」

- ◆日時：11月29日(土) 午後2時～午後3時30分
- ◆会場：当館集会室 ◆講師：菅野仁美氏(宮城県美術館学芸員)
- ◆定員：80名 ※先着順・予約不要

### ② ワークショップ「アルミ板でどうぶつのオブジェを作ろう！」

- ◆日時：11月2日(日) 午後2時～午後4時
- ◆会場：当館集会室 ◆講師：あずみ虫氏(絵本作家・イラストレーター)
- ◆対象：小学校3年生～中学生 ※小学生は保護者同伴
- ◆定員：10組 ※制作者は1組につき3名まで
- ◆参加費：制作者1名につき1,500円(材料費・保険料込)
- ◆持ち物：軍手・汚れてもよい服装
- ※オンライン事前申込による抽選制  
申込受付期間：10月2日(木) 午後9時～10月12日(日) 午後9時  
申込ページは、当館HPまたは上記の二次元コードよりお進みください。



### ④ 担当学芸員によるギャラリートーク

- ◆日時：10月25日(土)・11月15日(土)・12月20日(土) 各日とも午後2時～午後3時
- ◆集合場所：企画展示室入口 ※予約不要

【同時開催】 コレクション展Ⅲ 画題が意味するもの  
10月25日(土)～12月21日(日)

【宇都宮美術館のご案内】 ライシテからみるフランス美術 ―信仰の光と理性の光  
10月12日(日)～12月21日(日)  
※詳細は宇都宮美術館へお問い合わせください。TEL 028-643-0100



- 【交通案内】  
○電車・バス  
・JR東京駅から東北新幹線にて約50分  
・JR宇都宮駅(西口6番・7番バス乗場)、東武宇都宮駅から「関東バス作新学院・駒生行き」にて「桜通十文字」バス停下車 徒歩5分  
○自家用車  
・東北自動車道鹿沼ICより約10km、約20分  
・北関東自動車道壬生ICより約13km、約25分

栃木県立美術館  
Tochigi Prefectural Museum of Fine Arts

〒320-0043 宇都宮市桜4-2-7  
TEL 028-621-3566  
https://www.art.pref.tochigi.lg.jp/

